

## 車とよし田さんのこと

わたしは、ジープしんゆりがおかのよし田さん取材しました。ライトに7つの線があるのがジープマークだそうです。ラングラーという車が売れているそうです。

よし田さんはどうしてこのしごとをはじめたかという、車がすきだからです。そして、日本の車より、アメリカの車がすきだそうです。おしごとで一番うれしいことは、おきやくさんにいっぱいよるこんでもらえることです。39才の男せいがよくかうそうです。山をよく走れるように作られています。

しんゆりがおかのお店は、オープンして1年半です。車はインド、アメリカなどからきます。よし田さんは、親子で買いにきてくれるのがうれしいことだそうです。(しおり)



このお店は、オープンして一年半だそう。それと、ジープのマークはライトの間に七本のせんがひかれています。ぼくは、大人になって車を買うときに、もしかしたらジープの車にするかもしれないので、そのときまでよし田さんが教えてくれたことを覚えておくようにします。(新)



僕は、ジープ新百合ヶ丘の吉田さんに取材をしました。まず一つ目は、吉田さんがなぜここで働いているかです。吉田さんは、車が好きだったからと、日本の車よりもアメリカの車がいなと思つたからです。二つ目は、働いていて一番うれしかったことです。うれしかったことは、お客さんにいっぱいよるこんでもらったり、かんしゃされたりしたこと。親子で車を買って来てくれたことでもあるのでそれもうれしかったそうです。さいごは、日本ではどのくらい車を売っているかです。なんと一万五千〜一万八千台の車が売られているそうです。

## Jeepの吉田さんに取材して

# 商店盛り上げキッズ ニュース

## Jeepへ行ったよ！！

私はジープ新百合ヶ丘さんへ取材に行きました。今回取材させていただいたのは吉田さん。男の方です。最初は車を見せていただきました。白と黒の車が多いことに気づき、質問してみました。これは、白と黒の車は人気が高く、さらに白い色は他の色より車が大きく見えるから、白と黒の車が多いそうです。そんな理由があるんですね！そして次は、インタビューをさせていただきました。ここで自分の質問分だけ書かせてもらいます。



## ジープ 新百合ヶ丘 編

Q：一番売れている車の種類は何ですか？

A：ラングラーという車種です。

Q：ジープという名前の由来は何ですか？

A：元々は、GP（ジェネラルパーパス）だったけれど、段々なまってJeepになりました。

Q：新百合ヶ丘にお店を出したのはなぜですか？

A：川崎にジープの店がなかったからです。取材をしてみた感想は、「車かっけえ…。そして、車の大きさとか色々すごいな…」です。最後に事務所を見せてもらいました。すごく白かったです。(颯希)



私はジープの吉田さんに取材をしました。ジープでは、いろんな国（アメリカ、インド、イタリア）から新しい車が来ています。中二車は、お客さんが売りに来たあと、オークションやお店で売れるそうです。私がすぐくびっくりしたこと、車のほかに、ジープのTシャツ、かさ、そのほかいろいろを売っていることです。車せんもん店のお店にかさやTシャツが売っているのびックリしました。(みゆ)

## 車いがいも 売っているジープ



### ジープ新百合ヶ丘

川崎市麻生区古沢87-4 ☎044-576-2711

10：00～18：00 新百合ヶ丘駅北口から徒歩8分

<https://shinyurigaoka.jeep-dealer.jp/jeep/>



# Jeep



## 新発見Jeepのひみつ

わたしは今日、Jeepの吉田さん取材しました。Jeepの名前の由来は、GP（ジェネラル・パーパス）で、もとは軍用の車でした。みんなが「GP」「GP」と言っているうちに、言葉がなまってきて今のJeepになったそうです。Jeepのターゲット層や年代は、十年間変わっていません。平均三十九才の男の人で、会社づとめの人が多いそうです。新しい車はいろいろな国で作られて、日本にきます。例えば、コンパスという車はインドから、ラングラーとチェロキーとチェロキーの少し大きいサイズのグランドチェロキーの三つはすべてアメリカから来ています。レネゲードはイタリアから来ています。(彩愛)

商店盛り上げキッズでは公募で集まったメンバーで、街のお店の魅力を新聞にしてお届けします。

商店盛り上げキッズ 主催：一般財団法人 川崎新都心街づくり財団 運営：かわさきママのわ 協力：新百合ヶ丘商店会